

キャラクター名  
結城 彩葉 (ゆうき いろは)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	大瑠璃高校非常勤司書
	オルクス					
オプション			年齢	29	性別	女性
覚醒	忘却	衝動	加虐		初期侵食率	37 %
出自	兄弟	経験	記憶喪失		邂逅	同士

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	0	1			1	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	4	0	0			4	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:心理学	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
茨の薔海 (プレイヤー・フォーリッジ)	RC	6r+4	8	11		100↓ 硬直付与
茨の薔海 (プレイヤー・フォーリッジ)	RC	7r+4	7	14		100↑ 硬直付与

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:UGN幹部	
コネ:噂好きの友人	
コネ:ハッカー	
自動巡回ソフト	
思い出の一品	
題名の無い白紙の本	
マスターズコネクション	
丈夫で長い縄	
コネ:情報屋	
コネ:要人への貸し	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
秘密兵器:マスターズコネクション	P	N		
記憶の中にいる人影	P 幸福感	N 悔悟		
崇宮秀一	P 連帯感	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:オルクス	2	2	メジャー					
効果: クリティカル値-LV(下限値7)								
棘の戒め	1	1	メジャー	視界	単体	対決		
効果: 攻撃力+Lvで攻撃 硬直付与								
大地の加護	5	2	メジャー	視界		対決		
効果: 攻撃力+ [LV×2]								
絶対の空間	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: ダイス+Lv								
領域の声	1	1	メジャー					
効果: <情報:> ダイス+[Lv+1]								
要の陣形	1	3	メジャー		3体			
効果: 対象3体変更 シナリオLv回								
地獄耳	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 自身の領域内での出来事全てを把握する。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

大瑠璃高校の図書室の司書をしているUGNエージェント。  
4つ離れた、顔が良く優しい兄、結城 刹 (ゆうき せつ) がいるが、何の仕事についているのか教えて貰えずにいる。(実際の仕事はホストをしている) 支部長である崇宮秀一には同じUGNの同士だと認識しているが、支部長としての彼にどことなく自分とは違う存在だと思ってしまう、疎外感を感じている。実は、小学校の頃の記憶が一つを除いてまるごと無くなっていることに大学生の頃、自覚をした。小学校の頃の唯一の記憶は、おそらく小学校の頃にいた誰かの人影についてだけ。その人影に対して抱いた感情だけは鮮明に憶えており、思い出すだけでとても幸福感で満たされるが、理由が分からないがどこか頭の片隅でその人影に対して後悔の感情を抱いていることを不思議に思っている。覚醒したきっかけも何も憶えていない。たしか、小学校の頃に覚醒したはずだとは分からない。多分、覚醒のきっかけが自身の記憶喪失の原因と関わっていると思っている。だから、彼女はUGNとして活動しながらも自身の記憶喪失の原因を独自で調べている。原因を調べれば、おのずと記憶の人影に行きつき、全ての謎が解明されるはずだと信じて。  
現時点での彼女の記憶喪失の原因の情報はUGNには無く、もうそろそろ裏社会の情報に手を出すべきか悩んでいる。彼女自身、大学時代にいろんな人脈を作り、今では社長やプログラマー、作家芸能人などの有名人となった一癖も二癖もある多くの友人や先輩、後輩を持っている。才能があり優秀だけれども一癖も二癖もある変人奇人で風変わりな奴らと大学時代、根気よく交友関係を持ち続けていたために彼らにとっても様かれており、彼女からのおみやげや仕事の手伝いなどをよくしている。が、奴ら同士の仲は悪く、彼女が間に立つことで彼ら同士の交友関係が成り立っている。そのため、大学時代で出来たコネが多数ある。UGNには大学1年生の頃に、リリンに直接勧誘されて入ることになった。今現在ではUGNの仕事をする傍ら、夢であった学校の司書の仕事にいらしている。

基本的にお人好しで大きなトラブルも笑顔で「あらあら?」とフォローでき、笑って水に流せるくらいには懐が深い。人を見る目が昔からあり、大学時代も司書の勉強をする傍ら心理学の勉強をしていたため変人奇人への対応能力が高い。そのため、大瑠璃高校で司書をする傍ら、大瑠璃高校にいるUGNチルドレンやイリールガルの生徒へのお悩み相談室を開いてオーヴァードとしての悩みから任務の愚痴まで聴いている。

情報収集のエフェクトの演出としては、白紙の本を開いて目を閉じることでスイッチが入り、自身を中心とする領域が展開される。領域が展開し終わると同時